

令和4年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和3年12月8日

伊丹市立天王寺川中学校

(学級数28学級、児童数852人)

1 本年度の取組状況（11月末現在）

(1) 令和3年10月22日に伊丹市教育委員会指定研究発表会（平成30年度～令和3年度）を開催した。そこで、学校教育目標『夢と誇りのある生徒の育成～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～』を具現化するため、研究テーマ『学びに向かい、学びを生かす生徒の育成～主体的・対話的で深い学びの実践による「わかる・できる」授業の構築～』の4年間の取組や成果を発表した。

(2) 努力目標

① 確かな学力の向上

- ・ 自ら学び考える主体的な力を育む。
- ・ わかった、できた、楽しい、もっと学びたい、伝えたいと実感できる授業を展開する。
- ・ ICTを効果的に活用し、授業力の向上を図る。
- ・ 図書館教育を中心に読書活動に取り組み、創造力を育む。
- ・ 家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図る。
- ・ 学習規律の徹底を図る。
- ・ 特別支援教育を推進する。

② 豊かな心と健やかな体の育成

- ・ さわやかなあいさつの習慣、生活習慣の確立を図る。
- ・ 美しい学習環境を整える。
- ・ 規範意識、命の尊重、思いやり、自己肯定感等の醸成に努める。
- ・ 不登校の未然防止に向けた取組の充実を図る。
- ・ 問題行動やいじめ防止の取組を推進する。
- ・ 食に関する正しい知識と判断力を育む。
- ・ 適切な部活動運営を行う。

③ 信頼される開かれた学校づくり

- ・ 天王寺川中の教育を積極的に発信する。
- ・ 地域の教育資源を積極的に活用する。
- ・ 学校評価結果等に基づく学校運営を心がける。
- ・ 地域及び校区内学校園と協働する体制づくりに努める。

2 めざす学校像

- (1) 実現させたいと願う将来像である「夢」をしっかりと持てる学校
- (2) 自尊感情の醸成を図り、自らの行動に責任を持ち「誇り」を育むことのできる学校
- (3) 生徒や教職員にとって、①学ぶ喜びが満ちあふれる学校、②互いに温かな人間関係が結ばれている学校、③生徒、教職員の自尊感情が高められる学校
- (4) 生徒にとって、「通いたい学校（夢と誇り）」、保護者にとって「通わせたい学校（信頼）」、教職員にとって「勤めたい学校（やりがいや使命感、情熱）」、地域にとって「誇りに思う学校（協力）」

3 めざす生徒像

- (1) 自ら進んで学び考える生徒
- (2) さわやかなあいさつができる生徒
- (3) 自ら考え判断でき、最後までやりぬく生徒
- (4) 思いやりがあり、自分を大切に作る生徒
- (5) これからの社会や世界で活躍する生徒

4 めざす教師像

- (1) 生徒に夢や誇りを持たせる教師
- (2) 生徒の能力と意欲を引き出す教師
- (3) 生徒を第一に考え、指導力を磨き、常に学び続ける教師
- (4) 情熱と使命感を持った教師
- (5) 互いに支え合い、高め合える教師

5 我が校の特色

- (1) 「学力向上」「不登校対策」を喫緊の課題として取り組んでおり、教育機会確保法でもある「『誰一人取り残さず、すべての子どもたちが将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育』」を全職員が同じ目標を持って推進している。その結果、温かい人間関係づくり、落ち着いた学習環境づくりを構築することができている。
- (2) 部活動を活性化させ、体力・気力の充実、規律ある生徒の育成をめざしており、多岐にわたり活躍する生徒が多い。
- (3) P T Aや地域の活動が盛んで、学校と息を共有することができている。また、「地域の子どもは地域で守り育てる」という風土が強く支援体制が充実している。さらに、コミュニティ・スクールも充実しており、幼少中の連携や保護者、地域とともに学べる学校づくりの構築が図れている。

6 我が校の研究概要

- (1) 研究テーマ
「学びに向かい、学びを生かす生徒の育成」
～主体的・対話的で深い学びの実践による、「わかる・できる」授業の構築～
- (2) 重点目標
 - ① 授業改善の意識向上
 - ② P D C Aサイクルで目指す学力向上
- (3) 研究会等

鳴門教育大学大学院 教授 前田洋一氏に平成30年度～令和3年度の4年間、ご教示をいただき、その成果を伊丹市教育委員会指定研究発表会（R3.10.22開催）にて発表した。

また、生徒が育つ学校であるためには、教職員が成長する学校組織の構築が必要である。そのために、教職員が常に学び続けなければならないと考え、教育課程を工夫して、毎月、授業力向上をはじめ、特別支援教育、不登校対策、生徒指導対策、若者研修（若葉の会）等の多くの研修を行っている。

『授業を通して生徒を育てる』との共通の認識と覚悟を持ち、わかる授業づくりのためのきめ細やかな教科指導や、感動のある行事等を通して生徒の自尊感情の醸成に取り組んだ。その結果、全国学力・学習状況調査において国語、数学とも全国平均を上回ることができ、生徒の自尊感情も年々、向上が見られた。

さらに、「学力向上」「不登校対策」を本校の喫緊の課題として取り組んだ。その結果、教育機会確保法でもある「『誰一人取り残さず、すべての子どもたちが将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育』」を全職員が同じ目標を持って取り組むことが

できるようになってきた。

7 学力向上に向けた取組

- (1) 全国学力・学習状況調査結果や学校評価等を分析して情報共有を図り、研修会や教科部会等でPDCAサイクルに基づいた対応策を検討する。また、すべての教員が、年1回の公開授業や授業における生徒のアンケート調査をもとに自らの授業を振り返り、授業力向上、指導力向上を図る。
- (2) 授業力向上に取り組む。
 - ① 「主体的・対話的で深い学び」の授業実現に向けて、生徒主導の話し合い学習や協働学習等を積極的に取り入れる。
 - ② 授業において、学習の目的が明確にわかる「本時の目標（めあて）」の提示や、授業の「振り返り」の時間を活用して、自分の考えを書いたり、発表したりする場面を取り入れる。
 - ③ 宿題の出し方等の工夫を図り、自ら計画を立て、予習・復習等が行える生徒を育成していく。
 - ④ 読書活動の充実を図り、学力の基礎基本の定着を図る。
 - ⑤ 「携帯・スマホ教室」を開催して、適切な携帯・スマホの使用方法及び使用時間の削減を図り、家庭学習や読書教育の充実に繋げていく。
 - ⑥ 習熟度授業によるきめ細やかな個別指導や、放課後学習、土曜スクール等を活用して学力の底上げを図る。
 - ⑦ 「魅力ある学校づくり」を推進し不登校生徒の減少に努めるとともに、家庭との連携による基本的な生活習慣の確立に努める。
 - ⑧ 一人一台のタブレット端末を有効に活用し、生徒一人ひとりの発達段階や能力、進度に合わせたオーダーメイドの学びである「個別最適な学び」「協働的な学び」に努める。
 - ⑨ 授業をはじめ、すべての教育活動を通して自尊感情の醸成を図り、生徒に夢や希望を持つことができるように取り組む。

8 教職員の勤務時間適正化に向けた取組

- (1) 生徒と向き合う時間の確保
 - ① 会議時間を短縮する。
 - ② 教育課題に即した分掌の見直しを定期的に行い、業務のスリム化を図る。
 - ③ 校務のICT化（含：CBT）及びペーパーレス化を推進する。
 - ④ 「天中ルールブック」（業務及び分掌のマニュアル）の充実を図る。
 - ⑤ 定時退勤日、ノー会議・部活デーを設定し、徹底を図る。
- (2) 教職員の意欲を喚起する取組
 - ① 生徒を第一に考え、授業力を高めようと日々学び続け、教育に自信の持てる人材を育成する。
 - ② OJTの充実を図り、教職員の資質・能力の向上を図る。また、重要ポストへの積極的登用によるミドルリーダー育成に努める。
 - ③ 同僚性が高く、風通しのよい職場、やりがいがあり、勤めたい学校づくりを推進する。

9 今後に向けて

本校は、昭和45年に開校し、昨年度50期生が卒業し、これまで16,137人の生徒を輩出した。今年度、通常学級23学級、特別支援学級5学級の計28学級で、阪神間屈指の大規模校である。

今年度、校訓『自分を育て 自分を生かし 社会を明るく』のもと、学校教育目標を「夢と誇りのある生徒の育成」と掲げて、授業や行事、部活動の充実を図り、生徒たちが自ら学び、考え、行動する力と豊かな心を育てている。生徒たちは、屈託のない「明るさ」「人懐っこさ」「優しさ」等を兼ね備えており、学校・家庭・地域が一体となった教育の賜である。

現在、生徒にとって「通いたい学校（夢と誇り）」、保護者にとって「通わせたい学校（信頼）」、教職員にとって「勤めたい学校（やりがいや使命感、情熱）」、地域にとって「誇りに思う学校（協力）」の実現に努めている。また、学校運営協議会と連携して、学校、保護者、地域、延いては校区内学校園がお互いに手を取り合い協働する体制を目指し取り組んでいる。

令和4年度も、生徒を第一に考え、常に学び続け、生徒に寄り添った教育を推進していく。そして、さらなる教育活動の充実を図るために「確かな学力の向上」「豊かな心と健やかな体の育成」「信頼される開かれた学校づくりの運営」「教職員の意識改革と資質の向上」を目標に据え、生徒たちに「夢」を持たせ、「誇り」を育む教育に勤しんでいく。

伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳三

我が校のHPのアドレスは

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhigh/jr_tenn/index.html